

拝啓 残暑の候、貴会におかれましてはますますご清栄のことお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこのたびは、当社店舗建物の歴史的価値を高く評価いただくとともに、その保存に関して協力いただける旨のお申し出を頂戴し、重ねて御礼申し上げます。

長きに亘り伊勢佐木町のシンボルとして地域の皆様に愛されてきた店舗を閉鎖し、本館建物を解体撤去することは、商業者として誠に無念ではありますが、百貨店としての業績や建物設備の状態など、現下の状況を多角的に検討した結果、やむなく決断したものであることをご理解賜りますようお願い申し上げます。

今後、横浜松坂屋は会社再編により松坂屋に吸収合併される予定ですが、親会社であるJフロントリテイリング株式会社では、新たに複合商業施設の建設を計画しており、歴史的建造物の保存については行政とも協議しながら可能な限り建物計画に反映してまいり所存です。

横浜市の歴史的景観形成に寄与することを通じてまちの発展に貢献することは、当地で長い間、商業を営んできた当社の責務であり、企業としての経済性の追求に加えて地域貢献を併せて実現する開発を推進してまいりたいと考えておりますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

敬 具

株式会社横浜松坂屋

代表取締役社長

櫻 井 逸 美

